

指導方法等の改善計画について

国語

昨年度の課題

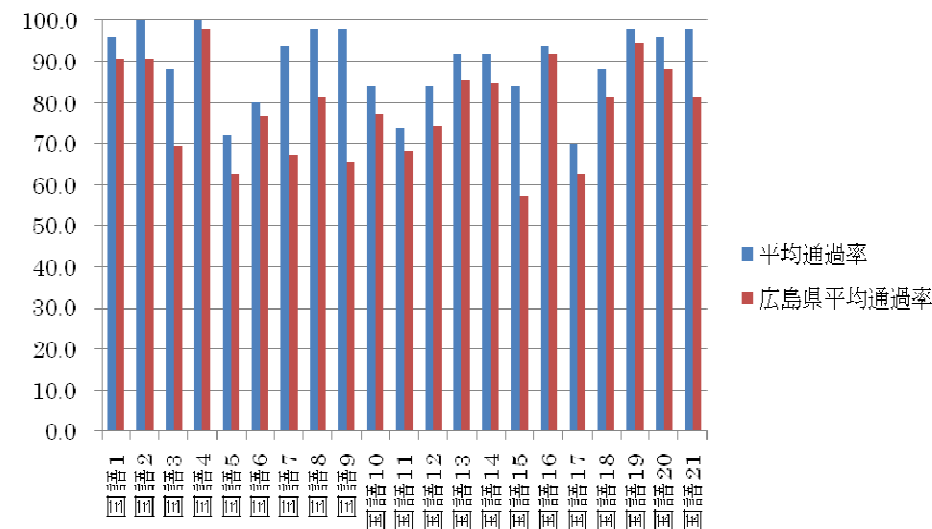
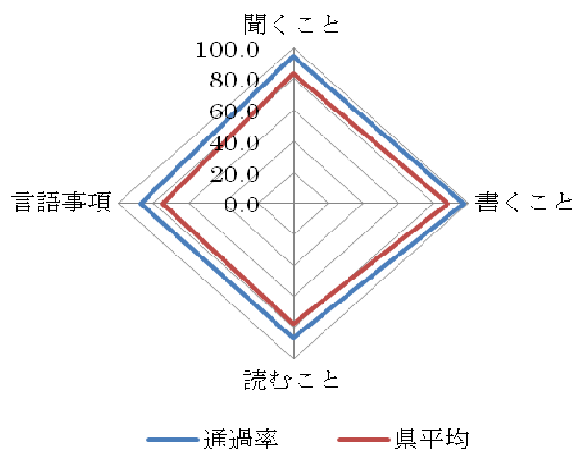
- ①目的に応じて、中心となる語や文をとらえて、段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むことができる。
- ②話の中心に気をつけて聞き、要点をメモすることができる。

昨年度の課題を受けて
具体的に取り組んだ事項

- ①中心となる語や文に注目して、要点をまとめたり、小見出しをつけたりするなどして、内容を整理させる。
- ②聞いたことや調べたことの要点をメモし、そのメモを活用して内容を整理し、相互関係を考える学習を仕組む。

「基礎・基本」定着状況調査通過率 学校平均 89.5 % 県平均 78.5 %

領域別通過率



重点課題 ◎ : 「基礎・基本」定着状況調査

- ◎・・・段落相互の関係をとらえ、登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること。
- ◎・・・日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、また、ローマ字で書くこと。

重点課題に対応した改善する指導内容及び方法

- ①接続語や場面が変わる場所に注目し、登場人物の相互の関係に基づいた行動や会話、情景の変化をとらえて、想像豊かに読むことを大切にする。
- ②地名や人名などの固有名詞を含めた簡単な単語を、日常的に読み書きする。
- ③読みの視点を持ち、今までの読書経験や体験などと関係付け、感じたことや考えたことなどをまとめながら読む。

来年度の目標値

○ 通過率85%以上の児童の割合を90%以上にする。

指導方法等の改善計画について

算 数

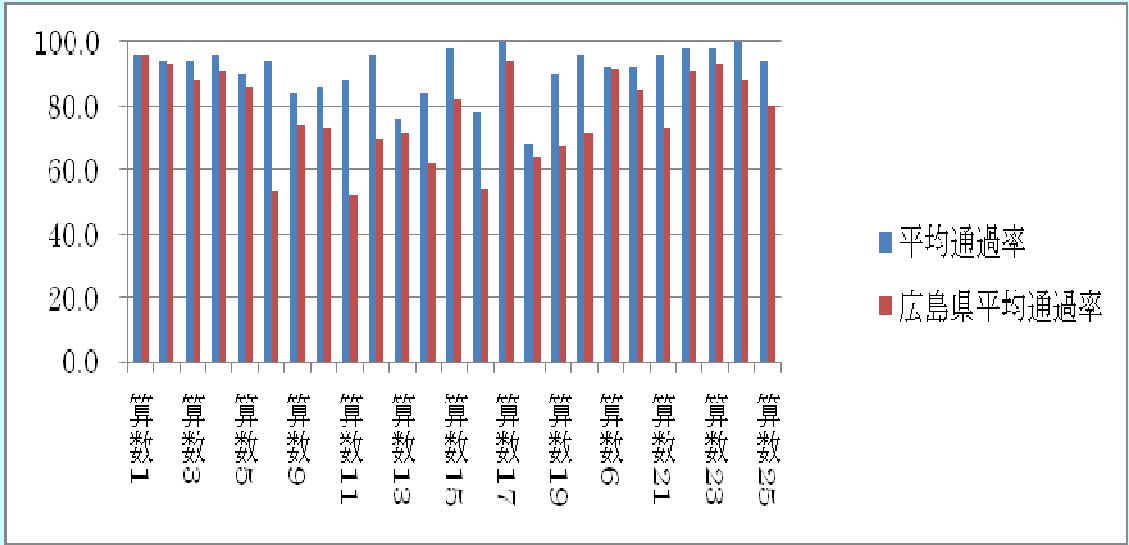
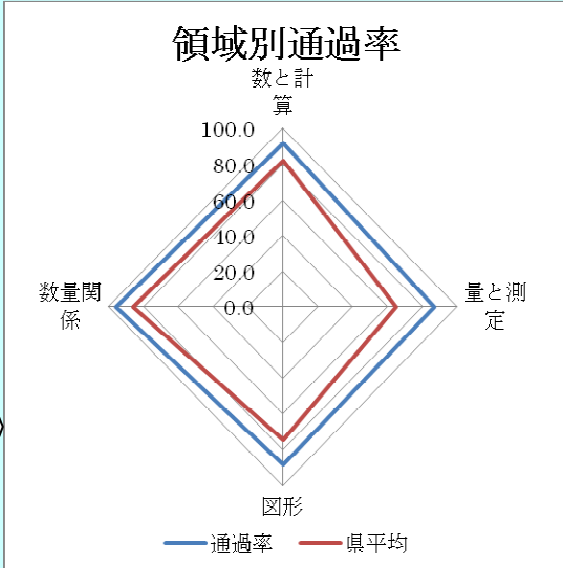
昨年度の課題

- ①ともなって変わる二つの数量の関係を見つけることができる。
- ②分数は、単位分数のいくつ分で表すことができる。

昨年度の課題を受けて 具体的に取り組んだ事項

- ①ともなって変わる二つの数量の関係を表したり、調べたりする問題に取り組ませる。
- ②分数の意味や表し方について理解できるようにする。

「基礎・基本」定着状況調査通過率 学校平均 91.1 % 県平均 77.8 %



重点課題 ◎：「基礎・基本」定着状況調査
◇：全国学力・学習状況調査

- ◎・・・図形の構成要素及びそれらの位置関係に着目し、図形についての理解を深めること。
- ◎・・・面積について単位と測定の意味を理解し、面積を計算によって求めることができること。

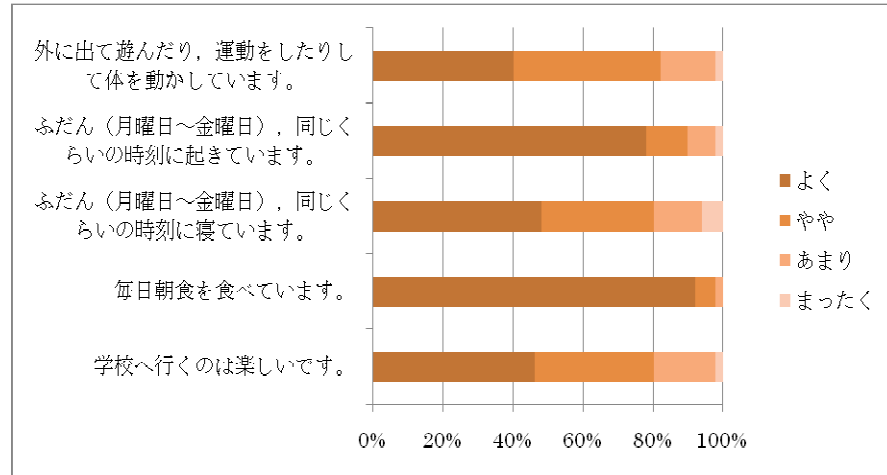
重点課題に対応した改善する指導内容及び方法

- ①対角線の性質を生かした算数的活動を仕組むことで、四角形の特徴を理解できるようにする。
- ②様々な場面で単位を用いることを通して、実感を伴って単位の大きさや面積の求め方を理解する。
- ③基本的な平面図形をかいたり作ったりする場面で、辺を表す言葉や長さ、角の大きさ、図形の名称を用いて、図形を言葉で表現し合う活動を取り入れる。

来年度の目標値 ○ 通過率85%以上の児童の割合を85%以上にする。

2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：学校質問紙調査，児童質問紙調査）

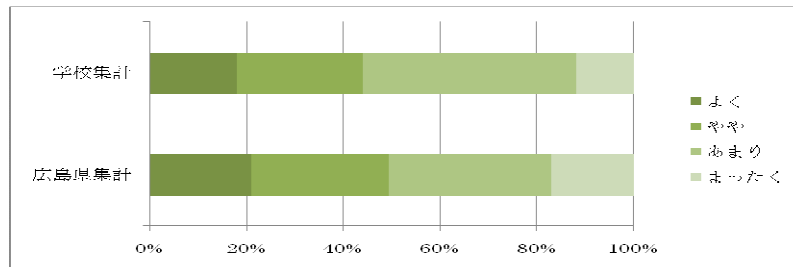
(1) 生活・学習



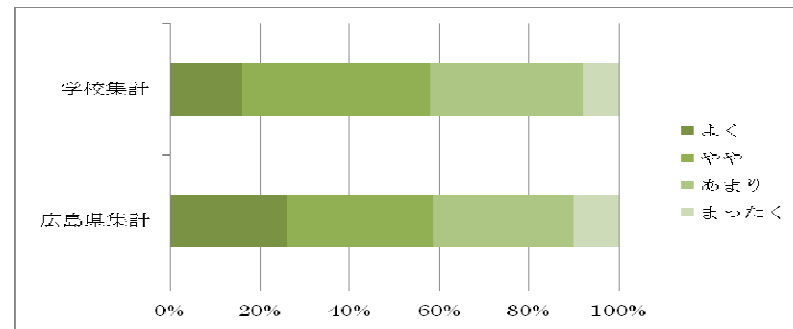
改善したい点（◎「基礎・基本」，）	今後の具体的な取組の内容
◎・・・毎日同じ時刻に就寝する。	・個人懇談や参観日，お便り等を通して家庭との連携に努め，規則正しい生活習慣が身につくようにする。
来年度の目標値	・規則正しい生活習慣が身についている児童を90%以上にする。

(2) 教科

国語の授業では，メモを取りながら聞くことがあります。



算数の授業では，理由をあげて自分の考え方やとき方を説明しています。



	児童の回答と学校の指導についての課題（◎「基礎・基本」）	授業改善の方向性や具体的な取組
国語	◎・・・国語の授業でメモを取りながら聞く児童が少ない。目的に応じたメモの取り方ができない児童がいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・メモの取り方指導を繰り返し行う。 ・授業の中でメモを取る場面を多くする。また，よいメモの取り方をしている児童を示し，モデルとさせる。
算数	◎・・・問題自体は解けるが，考え方や解き方を説明することに抵抗を感じている児童がいる。授業の中で，自分の考えの根拠を，既習事項をもとにして説明する機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を自力解決する場面で，なぜそう考えたか説明させ，自分の考えを整理し根拠を持たせる。 ・集団解決の場面で友達の解き方の根拠を聞くことで，多様な解き方に触れさせる。 ・既習事項をもとに考えることを習慣づけ，説明を最後までやりきることで達成感や充実感を味わわせる。

来年度の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の授業でメモを取りながら聞く児童を80%以上にする。 ・算数の授業で理由をあげて考えを説明する児童を80%以上にする。
---------	---

指導改善のための実施スケジュール

